

平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

<b>事業名</b>	電子政府関連事業（行政効率化） （うち政府情報システム分散拠点整備経費）		<b>担当部局庁</b>	行政管理局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度開始		<b>担当課室</b>	行政情報システム企画課		課長 橋本 敏	
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計		<b>施策名</b>	IV 電子政府・電子自治体の推進			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	○総務省設置法第4条第10号及び第12号 ○高度情報通信ネットワーク社会形成基本法第20条		<b>関係する計画、通知等</b>	○電子行政推進に関する基本方針(H23.8.3 IT本部決定)			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会の安心・安全を支えるために、各府省の行政運営の基盤である情報システムについて緊急時を含めて安定的に運営することが重要である。全体最適の観点から、政府共通プラットフォームに統合・集約化する政府の情報システムについて、首都圏で大規模災害等が発生した場合のリスクを分散・低減する措置を講じ、その耐災害性を強化する。 ※ 政府共通プラットフォームとは、クラウドコンピューティング技術を活用し、政府情報システムの統合・集約化や共通的な機能の一元的提供に関する様々なサービスを提供するための基盤。メイン環境を首都圏で整備。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	政府情報システムを集約化するための基盤として整備する政府共通プラットフォームを緊急時においても安定的に継続運営するため、現在、使用されていない既存の国有財産を有効活用し、首都圏に整備するメイン環境とは別に首都圏外に政府共通プラットフォームが稼働するために必要な電気設備、消火設備、空調設備等を整備する。						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予 算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	826	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	-
	執行額	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)
	○政府共通プラットフォームの稼働率		成果実績	-	-	-	99.99%
			達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	○政府共通プラットフォームに統合・集約化した政府情報システムの数		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				( )	( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	○当該事業は、平成24年度新規事業であり、執行実績はないことから、単位当たりコストは記載していない。		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	政府情報システム分散拠点整備経費	826	-	平成24年度をもって整備終了			
	計	826	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	政府共通プラットフォームは、政府情報システムの基盤として、自然災害等が発生した場合であっても、国民に対し行政サービスを継続して提供することが重要であることから、優先度が高い事業である。また、重要な行政情報を扱っているシステムの基盤でもあり、セキュリティ確保の観点等から、国が直接実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	当該事業の執行に当たっては、成果指標として掲げた政府共通プラットフォームの稼働率を達成することを踏まえつつ、支出先の選定等、適正に実施していくこととする。
	－		
予算監視・効率化チームの所見			
		事業所管部局による点検が十分行われている。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		政府情報システム分散拠点の整備については、平成24年度をもって整備終了	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	新24-002

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					